幻想の明治

榎本多吉

明治８年７月24日付　東京曙新聞より

ひーっ
おかあ
くすり
くすり

なんと
のう…

よりによって
カラシを
塗ったと
そうなんです
もう
オッチョコ
チョイで
そのうえ

マが
悪いというか
なんというか…
例えば…

おっ
水たまり

まっ
こんで とびこすと…

ちょうど そこに ハトのふんが 落ちてくる…
ビチャ
ワッハッハッ

クルックー
のやろう どうしてくれよう

と 石をつかめば 馬のワン…
あっ
あっ
あっ

えいっ くそったれ
と 投げると…

きっ
さまあ〜
あ
あ
あ

せが せなら 打ち首じゃったぞ
ワッハッハッ
もういやっ

ふーん

それはまた困ったもんじゃな
いったい どうしたら よござりましょ

どうかな ひとつ 信心でも なすったら
うちの人が ねえ…

と
おじゃるんだけど
お前さん

冗談 いうねえ そんなんで 直るけえ
さあ それが

……

水行 だと?
そう

もとより信心は気持のもんだが
だからといって拝んですぐ効くというもんでもないじゃろ

まずは水行で身を清めて…

それから拝めば
やることをやってのことだから
そうねえ

効くってか？
というより精神修行になって
そそっかしいのだけでも直るんじゃないかと……

わかったいってくら
あっあっ
おまいさん

外は夜だからね
やったったったっ

くそったれ寝てるとこを起すから朝だと思ったじゃならんか…

コケコッコー
じゃいってくら

どへへいくのかしぺえんのから
あったったったったっ

のやろうちゃんといわんか!
だって
おまえさんがさっさと

えーとなになに
浅草の聖天さまか…

ほんとに効くんかい
えー
水行水行と…

わっ
たっ
たっ
こりゃ いいや！。

水行なんてから どんなことかと 思ったら……
こりゃ 涼しくて いいや

と
思ったら

クッハッ
ハッハッハッ

なんと

着物と サイフを そっくり 泥棒に やられたと
はい そのうえ

ハークショイ
かぜひいたい!
おかしいわねえ……

おかしいのう
ぜったい効くはずだが

実は効いていたのであった……
ハーックショイ
なんだなんだ

なにが聖天さんだよ
たくもー冗談じゃねーや
……
残念…